

かがやけ



五小っ子

いのち

第37号 令和5年 1月19日
文責：第五小学校 校長 野中 邦明

いつでも どこでも だれにでも
笑顔で挨拶 自分から

安中大好き！

生命を大切に、進んで学ぶ、素直でたくましい子どもの育成
～ すなおさいっぱい かしこさいっぱい たくましさいっぱい ～

ご協力に感謝です！

共同募金 & ペットボトルキャップ

12月22日に、ご協力いただいた「赤い羽根共同募金」と1年間で集まった「ペットボトルキャップ」を、島原市社会福祉協議会の担当者に渡しました。『今年もたくさんにありがとうございます』と担当者の方がおっしゃっていました。



きらきら集会「福笑い」

「福笑い」は、江戸時代後期ごろに登場したと言われています。明治時代中期には正月の遊びとして定着していたようですが、起源ははっきりしていません。ただ主に正月に行う事と、変な顔を見て皆で笑う事から「笑う門には福来る」という意味合いが込められていると考えられています。つまり、「めでたいお正月はみんなで大いに笑って今年の福を呼び込んじゃいましょう」という祈願みたいなものなそうです。五小では縦割り班ごとに1月に行うようにしています。出来上がった顔を見て、縦割り班のみんなで



お知らせ

9月に、6年2組を中心として教育実習でたくさん学んで大学へ帰っていった、長崎純心大学3回生 田中美優 さんから、大学の『児童支援活動』(ボランティア活動)として、月曜日の午前中に、五小で活動をさせていただきたいという申し出がありました。2月は別の実習が入るとのことなので回数は多くありませんが、3月までの間に各学年1回ずつ程度、子どもたちと一緒に活動をさせていただくことになりました。授業のサポート等を通して、「小学校の教師になる」という夢へ向けての準備をしていくことでしょう。どうぞよろしくお願いいたします。

2学期にできなかった全員遊び(後半)を実施しました。朝からは雨模様でしたが、みんなの願いが叶い、昼休みは結構ポカポカしていました。感染症対策も忘れずに実施できました。



Enjoy (楽しむ)

→ 面倒だと感じることも、その中に楽しみを見つけ、やりぬく力を育てよう。

Think (考える)

→ これでいいのかを常に考えて行動する力を育てよう。



Challenge (挑戦する)

→ もう少しがんばればできそうなめあて(目標)を決め、努力する力を身につけよう。

令和4年度

島原市立第五小学校

おめでとう！ かがやく五小っ子

The 56th KAWAI MUSIC COMPETITION カワイピアノコンクール
優秀賞 ソロ部門 Cコース 菊川紗也佳(6年) 緒方文乃(6年)
連弾部門 Bコース 緒方文乃(6年) 菊川紗也佳(6年)

令和4年度島原市スポーツ少年団新人バレーボール大会
女子の部 準優勝 安中女子バレーボールクラブ

